

☆き ら り☆

令和4年10月20日(木) No.30



《めざす子ども像》

○かしこい子

○やさしい子

○元気な子

— 役に立つ喜びを知る子 —

校長：須藤 美香 Tel：0880-24-0006

10月の生活目標：決まりを守ろう

第1回 全校レク担当:1班

「だるまさんがころんだ」

10月17日は、きらりタイムの時間に1回目の全校レクを実施しました。1班の子ども達がルール説明をして、1~4班、5~8班の2チームに分かれて行いました。

30名程の子ども達一斉の「だるまさんがころんだ」は、なかなか迫力があります。少しの動きも見逃さないように、鬼になった子どもも頑張りました。週の初め、月曜の朝から体を動かして全校で楽しむことができました。



「だるまさんがころんだ」の瞬間!



1班さんがルール説明をしてくれています

振り返いをしよう!

レクについての「感想コーナー」を設置しました。それ

ぞれ、感想を付箋に書いて掲示しています。「全校ですることが楽しい!」という感想がたくさん書かれました。振り返りを次のレクに生かしたいと思います。上級生が自主的に動き、アイデアを出し工夫した活動になることを期待したいと思います。

- ルールが簡単で楽しかった。(ゆうさん)
- 初めてレクをして思ったことは、走ったり仲良くしたりするのがいいなあと思いました。(ゆなさん)
- だるまさんがころんだはいろんなポーズができて楽しかった。(あんさん)
- ふだんは全校でやれないから楽しかった。(かほさん)
- みんなが楽しくやっていた。(こたろうさん)
- みんなで初めてやったので楽しかったです。(れいかさん)



5年生 稲刈り&防災キャンプ

稲刈り

10月11日

4月27日に籾まきをし、スタートをした米づくりの学習。水田を貸して下さった鬼頭 宣英さん(5年生英慈さんのお父さん)がこれまで、水の管理や台風対策等、約半年間しっかりとお世話をしてくださったおかげで無事稲刈りの日を迎えました。5年生と保護者の皆さんで東又祭りに向けて刈り終えることができました。刈り方のコツを習い、自分の任された列を黙々と刈っていく5年生。それを束ねて運ぶ保護者の皆さん。5年生のチームワークを感じました。



刈ったぞ～!



鎌の使い方も上手!



東又祭りをお楽しみに!

防災

キャンプ

10月13・14日

【ねらい】

子ども達が家族や地域とともに災害についての知識を学習し、いざという場合の対応の方法を実習することで、子ども達が自分の命を守る力を身に付ける。避難所での生活を具体的にイメージしながら、避難所で何ができるかを考える力を養う。

2日間にわたり、役場の危機管理課 谷 勝仁さん、芝野 富也さんをはじめ、自主防災組織の鬼頭 昭憲会長さん、川上 哲男さん、藤原 靖夫さん、窪田 司さん、山本 康雄さん、山本 道雄さん、5年生保護者の皆さんにご協力をいただき充実した活動を行うことができました。ありがとうございました。今年は、炊飯袋を使ってご飯を炊いたり、カレー作りをしたりと炊き出し体験もしていました。また、「避難所で自分たちができること」を考えた5年生と自主防の方との意見交流も大変意義のあるものとなりました。

2日目には、元東又小学校校長松岡 雅士防災教育アドバイザー様にも来ていただき、「必ず皆さんをおそう南海トラフ地震に備えよう」と題して、写真や動画も交えながら、分かりやすくお話いただきました。

最後には「防災学習とは自然の力のすごさをしっかり学び『ただしくおそれ』共に生きるすべを学ぶことです。そして、犠牲者を最小限にするすべを学ぶことです」としめくられました。

学んだことを思い出し、どこにいても自分の命を守る行動ができることを信じたいと思います。

東又祭りでの発表を楽しみにしててください。



6年生が学校林から拾ってきてくれた木を使って火を起こして炊き出し体験



松岡 雅士防災教育アドバイザー様